(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院神経精神科に受診歴のある方へ

和歌山県立医科大学医学部神経精神医学教室では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合や ご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

和歌山県立医科大学附属病院における神経精神科受診者の診断・治療・予後に関する研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学医学部 神経精神医学教室 教授 紀本創兵

3. 研究の目的

当院の神経精神科受診者の診断・治療・予後について診療録の記載をもとに調査し、標準治療・標準外治療の施行状況を検証し、今後のより適切な治療を考案することを目的とする。

4. 研究の概要

(1)対象となる患者さん

2010 年 10 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日までの期間中に、当院神経精神科外来を新規に受診された方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、背景情報(年齢、性別、利き手、既往歴、家族歴)、診療録から得られる既存情報(身長や体重などの一般身体所見、精神症候、診断、治療の他に、血液、心電図、画像、心理検査など各種検査の結果を含む。)に関する情報です。

(3) 方法

神経精神科外来の診療情報を用い、精神疾患や認知症性疾患の診断割合、治療方法が各種ガイドラインに則っている割合、薬物療法の場合は治療薬の割合、それらや各種検査結果・症候と予後との相関について解析する。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

本研究は和歌山県立医科大学医学部神経精神医学教室の講座研究費・公的機関からの資金(科研費等)・奨学寄附金を用いて実施されます。本研究の計画・実施・報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益の衝突」は存在しません。また、研究の実施が研究対象者の権利・利益をそこねることはありません。

8. 問い合わせ先

和歌山県立医科大学神経精神医学教室 担当医師 山田 信一